

## 関西支部シニア会活動報告

行事名	機械・産業遺産ツアー
回次	本年度 第2回 通算 第15回
開催日時	2016年11月29日 13:30~17:00
場所	京都鉄道博物館
参加人数	26名
行程	博物館の概要説明 博物館見学(鉄道の歴史・車両構造・鉄道施設関連コーナー他) 鉄道ジオラマ見学 自由見学・解散
内容と感想	<p>最初に三浦英之館長から、当博物館の特徴についての説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の鉄道の歴史を飾った主要な車両が揃っていること</li> <li>・SLに乗車できること、</li> <li>・営業路線とつながっているために展示車両の入れ替えができること、</li> <li>・訪問者が様々な体験をできること、</li> <li>・安全の仕組みが判ること、</li> <li>・鉄道に関わる様々な仕事判ること  などである。</li> </ul> <p>三浦館長の案内で、館内を見学したが台車や集電装置について詳しいシニア会員による解説もあって、興味深い話を聴くことができた。</p> <p>人気のある鉄道ジオラマは、団体予約を入れていたこともあってスムーズに見学することができた。</p> <p>鉄道に関わる技術は非常に幅が広く、展示の種類・内容も多彩であるので、参加者各位の興味を惹く展示物、技術が異なると考え、ジオラマ見学の後、1時間半強の自由見学時間を設けた。</p> <p>参加各位の関心事によって満足度は異なると思われるが、複数回参加したメンバーからは来るたびに新たな発見があるとの声も聞こえていたので、ツアーの目的は概ね達成できたと思われる。</p> <p>仲津会員のご紹介で、三浦館長に直接ご対応いただけたことで円滑な見学会になったと認識している。</p> <p>終了後、博物館近くの京野菜レストランで懇親会を開催し、20名参加の基、和やかな雰囲気の中で懇親を深めることができた。</p> <p>新たに参加した会員が数名おられ、いずれも当会の意義を認める発言をされていたことは収穫であったと考える。</p>

写真1 見学風景



写真2 重要文化財 国産初の量産型 蒸気機関車 (汽車製造会社 1903年製 機械遺産認定)



写真3 参加者集合写真

